



# 北見西ロータリークラブ会報

2022～2023年度クラブテーマ

## 《コミュニケーションとふりかえり》

■創立日 昭和46年4月29日(1971/4/29)  
 ■承認日 昭和46年5月27日(1971/5/27)  
 ■例会場所 ホテル黒部(7条西1丁目)  
 ☎23-2251  
 ■毎週木曜日 12時30分～13時30分  
 ■事務局 ☎25-2824

■会長 窪之内 覚 ■会長エレクト 齊藤伸一郎  
 ■副会長 西村 清一 ■幹事 佐藤 尊人



イマジン  
ロータリー

第2500地区ガバナーテーマ

「ともに紡ごう！ロータリーの未来へ」

第2418回例会

2022年10月6日(木)

ホテル黒部

本日のプログラム

米山月間に因んで・ゲスト卓話「米山奨学生になって」

米山奨学生 ガンボルト・ガンバヤル氏 米山奨学委員会

第2417回 例会記録

2022/9/29

会長挨拶

窪之内会長



コロナがオホーツク管内だけ数が減らないという状況ですが、元気に例会を続けていきたいと思えます。よろしくお祈りします。

手に手つないでの歌を聴きますと、宴会の終了がきたという感じがするのですが、今日はスタートでございます。

私は小売業が長かったものですから、人口減というのが非常に気になっておりました、ダイゼンという店舗を任されてやっていた頃から今から30年も前ですが非常に気にしています。先日新聞を見たら北見市は1,000人程減っていて、網走は4,000人ぐらい減っています。この1,000人減るってこの例えで話したことがあるのですけれど、入院されている人を看病させている人は段々やつれていっている姿に案外気付かなくて、2カ月ぶりに会う人なんかはずいぶん細ったなという印象を受けることが多いのではないかと、まったく同じようなことで1,000減っても何も変わった気はしないですけど、実は一人の年間消費が200万円だとすると北見市で20億円、網走で80億円金額が減っていつているわけです。これがずっと減ると、これを遡って日本の人口を調べたところ、江戸時代から明治になる時に3,400万人の人口がいて、どんどん増えてきて戦争の頃は人口減になって、その後ずっと増えて昭和42年にここで1億人になりました、さらに増えていつて平成28年に1億2千800万人とこれがピークの人口です、この間140数年で9600万人ぐらい増えて、一年平均にすると67万人ぐらい人口が増え、今は人口が減りはじめて出生率をみると、昨年発表された日本の出生率は80万で人生80年とすると6400万人にいずれなってしまうよという状況です。昔、非常に景気が悪い状況で毎年減っていくという考えを持ったものだから、ダイゼンの村田社長と話しをして、先日の例会で卓話された北ツールの妻鳥さんのお話しではないですが、常識はずれのことを考えていかなければダメだなという事から、小売り屋がメーカーになろうじゃないかという発想をして今の商品にいったのですけれど、なかなかうまくいなくてこれを置いていつたら大変な事になると譲ってもらって今の会社をやっている訳なんです。いずれにしても人口がどんどん減っていくって事については店をやらせてもらっている時によく言ったことなのですが、歯ブラシが一年に一本だ

天気  (例会時) 最高気温 23℃



昼食

麻婆茄子 蟹焼売

サラダ ライス

スープ マンゴープリン

■ニコニコボックス 目黒親睦活動委員

松浦(章)会員

入会させていただきありがとうございます。どうぞよろしくお願い致します。

米川会員

西ロータリーに入会して3ヵ月たったので。

としたら1億2千800万本必要だったのが6千万本しか必要でなくなってしまうと、じゃどうしたらいいんだという事になると、極力今までにないものを探すしかないのではないかと思うのですけれども、その他にこんな考えももってまして、イギリス、フランス、イタリアこの辺りは人口6,000万人ぐらいで、ドイツが8,000万人ぐらいです。日本と土地の面積が似ているのでもしかしたらこの位の人口が日本には合っているのではないかと今は楽に考えています。いずれにしても出生は韓国が26万人、中国が800万人だそうで、800万人ということは80年で6億4千万になると、日本が駄目なら世界に輸出すればいいじゃないかというのも世界の人口が減っていく中で、常識はずれな考えを持ってやっていかないとと思ったりしまして、解決のない話なのですからけれども心配しております。

## 幹事報告

## 佐藤幹事

- 1) 9月28日(水)に開催されました北見ロータリークラブ85周年式典に窪之内会長・伊東副幹事が出席し、西ロータリークラブよりお祝い金を支出しましたのでお知らせいたします。
- 2) レターボックスに10月8日・9日に開催される旭川地区大会に参加される方へ案内等を配布させていただきましたので内容を確認してください。参加予定人数は23名となっています。

## 委員会報告

### 会員増強委員会 岡花委員長

先日の卓話時にお願いしたアンケートをまだ出されていない会員は提出をよろしくお願いします。

## プログラム

# 情報集會報告

## R情報委員会



服部R情報委員長よりご挨拶の後、以下のテーマについて各班より発表がありました。(紙面の都合上、一部を抜粋して掲載させていただきます。また重複した内容については割愛させていただきました。)

### <討議テーマ>

- 1) 振り返りについて
- 2) 会員増強について



1班・2班 日時：9月8日(木)18:00 万代(13名) 発表者：村田会員

#### 1) 振り返りについて

- ・役職を断らない方が自分のためロータリーのためだと思います。
- ・ロータリーに入って仲間が出来た事。
- ・ロータリーに入らなければ出会えない方が沢山いたと思います。
- ・先輩方と触れ合う中で本当に勉強になる。

- ・どんどん若手を入れていき、40代でも入会ができてやすい雰囲気を作る事が大事である。
- ・北見で一番素敵な西ロータリークラブ。
- ・シニア会員と若い会員の融合が大事である。
- ・人の繋がりをなくさないでほしい。
- ・ロータリーに加入しなければ、同業者しか話す機会がない。
- ・楽しくなきゃロータリーじゃない。
- ・ロータリークラブは刺激があり学びの場である。

#### 2) 会員増強について

- ・毎年同じ方の名前に出てくる。
- ・ガバナーからも毎年言われる。
- ・申し送りが大事である。仲の良い方をお願いする事がベストである。
- ・誰が女性か会員を誘うのか…。
- ・情報の引き継ぎを毎年しているが、それが役にたっているのか。
- ・増強は永遠のテーマであり、時代の沿った勧誘をしていく事が大事である。

- ・西クラブをよりよくするためには、女性会員が必要。
- ・リストアップして、A、B、Cなどで区分わけする事も大事である。
- ・客観的に見て楽しく見えるクラブは自然増する。
- ・つまらなく見える会には入会しないと思う。
- ・無理して勧誘しても良い事はないと思います。
- ・女性でも男性でも入会してロータリーを好きになってくれる方が一番。
- ・ロータリーは入りたくても入れないクラブであるので、選ばれる事が光栄であるクラブ作りが大事である。
- ・良い評判が自然増になる。



**3班 日時：9月22日(木)18:00～ 万代(9名) 発表者：山本サブリーダー**

**1) 振り返りについて**

社会人4ヶ月で入会させていただきました。気付けば髪の毛も薄くなりましたが仕事もロータリーも必死でここまで頑張ってきました。ロータリーで得ることは数多く、ドッキリさせられます。これからたくさん吸収し自分のものにしたいです。

我が子が小さな時、家族同伴の例会に参加し楽しんでいました。私も子どもの頃、親についてきて同じ様に楽しんでいました。今日はその子に車で送ってもらいました。時がたつのが早いです。今、いろいろと変化する時代ですが、良いものは取り入れ日々勉強したいです。

入会して3年、なかなか例会の出席率が上がりません。振り返ると、人と人とのつながりがいかに大事かを感じます。これからもよろしくお願いします。

すっかり忘れてしまいました。西ロータリークラブは大変な事件が起きました。私は2年間退会しました。昔は厳しかった、今は気楽にやらせてもらっています。自分をおさえてみんなに協力して下さい。クラブは1人や2人の影響でも左右されます。

大きな事件後、西ロータリークラブは2001年～2002年度、副島ガバナーを輩出しました。その頃が一番走り回った時、副島会員をガバナーする動きがすごかった。クラブの団結を感じました。

入会して38年になります。事件の時ですが、会員が7名の時がありました。私が辞めると6名になるので言えず、クラブ例会も同じ北見西ロータリークラブが同じ日、同じ時間、同じホテル黒部で行なわれた。メイクアップに来たビジターも困惑する状態だった。裁判にもなったが、雨降って地固まるで、今は良いクラブになったと思います。この良い雰囲気大切にしたい、そろそろガバナーを出しましょう。

入会したのは、クラブの地盤が固まったあとです。良い先輩方のお陰で楽しくやらせてもらっています。西クラブは、若くして社長となり威張りがちの私に、1年生として勉強する良い機会を与えてくれた。そして会長までやらせていただきました。ロータリーの次の時代を創り出す、それを自分はしたいです。また、ガバナーを輩出する時、その力にもなりたいです。

入会して14年目です、妻に「お父さんはロータリアンになって多くの人と知り合いとなれて本当に良かったね。」と言われます。私もそう思います。

入会10年目です。ゴルフがやりたいから入会しました。不純な動機は達成されています。今年はR財団を担当円安で困っています。ロータリー人生を楽しく送れたら良いと思います。

**2) 会員増強について**

このテーマについては、毎回の様に、情報集会で話し合わせ、多少うんざりした気もしますが、親の小言と同様クラブにとって必要な永遠の課題です。クラブが存続する為には、活動面、財政面をみても、現在の会員数62名前後の人数が必要だと考えます。今年度も会員増強委員会が軸となり、社会で活躍する若いリーダーたちに入会してもらいましょう。そのためには、若い世代を理解しましょう。みんな時代の変化についていきましょう。また、退会防止のためにも若い会員に声をかけ、早くクラブに溶け込んでもらいましょう。



**4班 日時：9月22日(木)18:00～ 万代(5名) 発表者：西村リーダー**

**1) 振り返りについて**

- ・過去失敗談として、1ヵ月の例会の中で「第5例会」というのが年間で数少ないわけですが、その「第5例会」のみ、ロータリーソングは我等の生業（われらのなりわい）を唱和すると言う決まりになっていて、当時まだ入会浅い頃にSAを任せられ、我等の生業（われらのせいぎょう）とアナウンスしてしまったようです。当時は、

漢字の読み方や、ロータリーについて教えてくれることがあまりなかった気がする。失敗する事も自分の成長に繋がるので、若い会員は大いに失敗をして成長の糧にすべきである。

- ・昔は諸先輩が厳しく、仲良しクラブの雰囲気ではなく、上下関係が激しかった思い出があり、今のようないい環境ではなかった。今と昔を比べて厳しさももう少しある方が組織として締りがあり良いかもしれないですね。
- ・過去裁判によって潰れかけた西クラブの黒歴史を知る会員が現在少なくなり、当時の状況や、何故その時大きな問題になったのか？を伝えられる事ができなくなる前に、現会員たちに伝えていくことは必要なかもしれない。過去を知り、先輩方が作り上げてきた歴史の上に今現在の西ロータリーがある事を忘れないためにも。

【まとめ】

このテーマに対する討論の最終着地点は西クラブに入ってよかったという結論になるだろう。

1/62の個として多くの会員の方と巡り会えたこと、そして親睦を深め商売のかかわりと個の成長を促して貰えたクラブの歴史と人との出会いに感謝をもって振り返りをいたしました。

2) 会員増強について

- ・現会員数は、市内3クラブの中では安定した会員数となっているが、将来を見据えて時には、適正な人数はプラス10名くらいが理想では。70名から75名くらいが良いのでは。
  - ・常に会員増強はテーマとしてあがるので、もっと会員増強に対する意識を高め、真剣に取り組むべき。プロジェクト制にして各員会からメンバーを募り、一年間を通して勧誘に努めていく。
  - ・北見クラブ・北見東クラブを退会した人を勧誘してみてもどうか。
  - ・会員候補者を探すのに年輩会員のネットワークだと相当数浸透している為、若い会員達のネットワークを使いまくる。特に新入会員から会員候補者を選出してもらうのが良いのでは。
  - ・会員候補者に例会へ見学しに来てもらうように誘う。一緒に食事しよう等。甘い言葉で誘い込む
  - ・例えば女性会員でロコソラーレの本橋麻里さん・藤澤五月さん・先日卓話いただいた吉田知那美さんや観光大使の丸山礼さんを名誉会員として西クラブに勧誘してはどうか。宣伝効果大広報役として。
  - ・準会員制度を策定してみてもどうか。年会費4分の1にて、例会出席義務は1カ月の内2回例会に出席する等。
  - ・最近の例会配席で、新入会員の隣にスポンサーが居ないケースが目立つ。スポンサーから新入会員へ色々教えたりするのも大事。
  - ・沢山会員増強に貢献されている平間会員・浅野会員には特に頑張ってもらいたい。しかしながら浅野会員のネクタイが趣味悪い。by 榊原会員
- 過去も含め、素晴らしい意見が出されていますが、実現されていないのが現状です。何かスキームを作り、情報集会で出た意見を反映される事が会員増強につながるのではないかと思います。



5班 日時：9月8日(木)18:00～ 万代(9名) 発表者：松井サブリーダー

1) 振り返りについて

- ・認知症にならない為に、ロータリークラブを続けてくださいと嫁に常々言われますので続けていこうと思います。
- ・西クラブが過去に分裂の危機にあった時の詳しい話を聞くことができ、詳しい事はこの場では控えますが大変勉強になりました。
- ・入会したばかりなので、早く顔と名前が一致するよう頑張りたいです。
- ・入会20年になります、今までは仕事一筋でしたが、これからはロータリー活動にがんばります。
- ・90才になります、少々ボケてきてるが、会をやめろとは言われずにいるので、楽しみながらやらせていただきます。自分のためになってます。
- ・入会が40周年の祝賀会でした、なんと入会バッチをガバナーにつけていただき光栄でした。50周年の時は会長も務めさせていただき私は何かと周年にご縁があるようです。
- ・3年くらい前に実施した、カナダの子供たちとの交流事業はとてもよかった、参加者の父母の方々から感謝の言葉をいただきうれしかったので、国際奉仕の一環として、交流事業を続けて行くべきだと思います。

2) 会員増強について

- ・自分自身が西クラブを好きでないと、中々勧誘はできないので、好きになろう。
- ・永遠のテーマです、クラブの発展のために会員増強は必要不可欠。
- ・会員増強に関する、手順、マニュアル等が必要。
- ・スポンサーが責任をもって入会をさせるべきである。
- ・増強委員長がいくので勝手なことはしないようにと過去に言われたことがある。



6班 日時：9月22日(木)18:00～ ホテル黒部(6名) 発表者：海田会員

1) 振り返りについて

- ・入会していろいろな人と会員同士として親しく話ができるようになったのがあるが、会員は基本的には対等とはいえ、ときに先輩であり、ときには友達にもなる、多様な人間関係があって楽しく勉強になる。
- ・例会で卓話を聞くだけでもいい勉強になっている。
- ・初対面なのに同じロータリアンとして信用してもらい、ときにはお世話になったり商談まで進むような“おまけ”や“ごほうび”もよくある。
- ・経営者として役立つ社会経験や社員教育を受ける機会がないまま社長となってしまったという意識があったので、ロータリークラブに飛び込んで成長しビジネスマナーも身につけようと思った。
- ・週一回例会に出席するのは繁忙期にはたいへんだが、それゆえに出席できるように仕事の手順が整理されて段取りが良くなった。
- ・ロータリークラブの形式、知識や出席や参加を極端になにごとも優先するような、いわば「ロータリーかぶれ」の先輩会員がいて、好意や友情を深めることが難しいと感じたことがあった。知り合いを広め、個人も事業も高潔に育み成長し社会に奉仕しようというロータリーの目的もむしろ失われ、本末転倒になると思った。
- ・断ることができず義理で入会したが、入会してみると勉強になり居心地もよくロータリーを楽しんでいる。まあそれでいいのではないかと考えている。結果良ければそれでよし。

2) 会員増強について

- ・国際ロータリーも2500地区も会長が女性なのは、北見西ロータリークラブが初めて女性会員を受け入れるにはチャンスでとてもふさわしい年度ではないか。
- ・女性会員の入会には反対しないが、正直なところは男だけのほうがやりやすい。
- ・少なくともメンズクラブをアピールするのはだめ
- ・迎える男子も入会する女子も一人ではやりづらく一度に複数入会が望ましいのでは？
- ・男だから女だからというよりも、その人が入会してもらいたい人物かどうかで本来で、女であればだれでもいいということにはならない。
- ・女性会員の入会には賛成だが、なかなか女性会員の候補は男性に比べて絶対数が少ないという現実がある。
- ・だからこそ継続的に男性だけでなく女性も広く対象にしての候補者を探し続ける必要がある。

■ 例会予告	10月13日	ゲスト卓話「ホテルの生態と金刀比羅山の魅力」 上ところさくら会 会長 中島 邦夫 氏 環境保全委員会
	10月20日	ゲスト卓話「オホーツク支部の高校野球の歴史について」 北見信用金庫三輪支店 支店長 喜多 泰仁 氏 プログラム委員会

出席報告		出席委員会						
	月 日	会員数 (A)	出席免除者数 (B)	出席数 (免除者含む) (C)	例会に出席した免除者の数 (D)	事前メイクアップ (E)	事後メイクアップ (F)	出席率 $\frac{C+E+F}{(A-B)+D} \times 100$
本日例会	9月29日	62	12	48	7	0		84.2%